

パシフィコ・エナジー 栃木県佐野市で発電容量54メガワットの

大型太陽光発電所の建設を開始

【2020年10月9日】

パシフィコ・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 松尾大樹、「以下、パシフィコ・エナジー」）は、2020年10月より栃木県佐野市において、発電容量53.9メガワット（直流ベース）の太陽光発電所（以下、「本発電所」）の建設を開始します。本発電所は当社が栃木県で開発した第一号案件となります。

本発電所は、建設工事請負業者としてjuwi自然電力株式会社を起用し、主にゴルフ場跡地を利用して建設されます。運転開始は2022年夏頃を予定しております。完工後には、年間約62百万キロワット時の発電量を想定しており、18年間の売電期間中におよそ50万トンの二酸化炭素排出削減に貢献します。

なお、本発電所の事業化にあたっては、ベーカー & マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）が法律顧問を、三菱UFJモルガンスタンレー証券株式会社がフィナンシャルアドバイザーをそれぞれ務め、三井住友信託銀行株式会社から融資を受けております。

パシフィコ・エナジーは、本発電所を含め、これまで日本全国各地で計 13 件、合計容量 1,095 メガワット（直流ベース）の建設を行っており、うち 8 件、合計容量 644 メガワット（直流ベース）の発電所が完工を迎え、商業運転を開始しています。パシフィコ・エナジーは、発電事業の開発業務に加え、建設管理およびアセット・マネジメント業務の提供を通じて培ったノウハウを活かし、低炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー発電所の開発、建設および運営を推進してまいります。また、長期安定電源として地域社会・環境とのより一層の共存を図りながら、我が国の再生可能エネルギーの普及に向け、事業を遂行してまいります。



佐野太陽光発電所 完成イメージ図

日本における問い合わせ先

広報担当部 電話:03-4540-7830 / Email: info@pacificoenergy.jp

Website <https://www.pacificoenergy.jp/contact-us/>